

愛知県経営者協会 中期活動計画（2025～2027年度）を策定

【本件のお問合せ先】

愛知県経営者協会
総務・企画部
名古屋市中区栄2-10-19
名古屋商工会議所ビル7階
TEL：052-221-1931
FAX：052-221-1935

愛知県経営者協会（会長：有馬 浩二、株式会社デンソー 取締役会長）は、企業の人事・労務分野における課題解決を通じて、地域経済の持続的発展に貢献することを目的に、今後3年間（2025～2027年度）を対象とした新たな「中期活動計画」を策定いたしました。

当会では、年度ごとの事業計画に加え、社会・経済・労働環境の中長期的な変化を見据え、中期活動計画を策定・推進しております。

以下、計画の概要をお知らせいたします。

記

中期活動計画の概要

<環境認識>

我が国の雇用・労働分野は、急速な人口減少と人手不足の深刻化、首都圏への人材集中、DX・GXによる産業構造の変化に直面しています。加えて、DE&Iの遅れやサプライチェーン上の多様なリスクの顕在化など、企業を取り巻く課題は多岐にわたります。

また、人的資本経営の実践や法改正への対応も求められており、外国人・女性・高齢者・障がい者など多様な人材の活躍促進も重要なテーマとなっています。

こうした環境変化の中で、企業が持続的に成長していくためには、人手不足という構造的課題への対応（生産性向上・人材確保・人材移動の促進等）、人への投資（構造的賃上げやDEI・人材育成の強化）、そして法制度改正への対応や災害・パンデミック等のリスクを見据えたコンプライアンス対応とBCPの整備が、重要な経営課題となります。

＜基本方針＞

会員企業の課題解決に貢献していくため、以下の基本方針で臨みます。

・当会に期待される役割を実現するため、下記3つの視点で重点活動を展開します。

1. 人に関わる経営課題の解決に貢献
2. 使用者側の代弁者としての提言力・発信力の向上
3. 愛知経協の組織基盤の強化

・前期（2022～2024年度）の中期活動計画における取り組みを基盤として継承するとともに、今後の環境変化（社会経済情勢・労働法制の動向等）と会員ニーズを先取りした活動を推進していきます。

＜重点課題と取り組みテーマ＞

重点課題として、次の4分野を設定し、取り組みを進めます。

「労働生産性の向上」

施策例：生成AI・ロボット等を活用した省人化・省力化などの企業内取り組みの支援
サプライチェーン全体の付加価値向上に向けた取引適正化支援 等

「労働参加率の上昇（多様な人材の活躍）」

施策例：外国人・女性（特に理工系分野）・障がい者・高齢者など多様な人材の活躍支援
心身の健康増進に向けた取り組み（年齢に関わりなく活躍できる環境整備） 等

「労働移動の環境づくり」

施策例：リスキリング・リカレントによる能力開発支援
副業、兼業人材の活用 等

「事業基盤の安定と強化」

施策例：人への投資や人事労務の基本機能の強化に役立つ情報・機会の提供
次世代経営人材の育成、BCP策定・実践の支援 等

【別紙】

愛知県経営者協会（愛経協）中期活動計画（2025～2027年度）

以上